

## 鬼は〜そと〜! 福は〜うち〜!!

2月3日(金) 大谷地保育所

### 「豆まき会」

大谷地保育所で「豆まき会」が行われ、子どもたちは手作りのお面をかぶり、節分を楽しみました。

所長先生から、「節分では、泣き虫・弱虫・おこりんぼうなどの鬼をおはらいするため、「天打ち地打ち四方打ち、鬼の目ン玉ぶつつせ！」の掛け声で豆まきをします」とお話があり、そこに赤鬼が突然現れましたが、みんなで豆をまいて退治しました。



## 震災から学んだこと

2月5日(日) 渡波公民館

### 「第40回渡波地区意見発表会」

(主催 渡波公民館利用団体連絡協議会ほか)

震災の影響のため開催が危ぶまれましたが、各学校等の協力により、渡波地区の小学生から高校生、そして地区住民の方も加わり12人の発表が行われました。

発表者は、震災から学んだことや感じたことなどをまとめ、自分の言葉で堂々と発表していました。



▼発表者の皆さん



## 養殖ワカメ収穫始まる

1月24日(火) 小淵浜港 表浜

復興の期待を込めて、昨年の秋に仕込んだ養殖ワカメの刈り取り作業と水産加工場でのボイル作業が始まりました。これにより、浜は春へと歩み出します。



## 只野先生が医療功労賞を受賞

厳しい医療環境のもとで活動を続け、顕著な実績を残した医療関係者に贈られる「医療功労賞(読売新聞社主催)」を県内でただ一人、橋浦診療所長の只野光一医師が受賞しました。

只野先生は、平成元年1月から現在まで、地域唯一の医療機関である橋浦診療所の常勤医師として、北上地域住民の健康を守ってきました。震災時には避難所に常駐し昼夜を問わず診療するなど、地域住民の健康管理に努められました。





このコーナーでは、催し物やまちのできごと、地域の情報などを紹介します。

## スポーツを通して仲間づくり

2月5日(日) 桃生総合センター(農業者トレーニングセンター)

### 「平成24年桃生地区スポーツ交流大会」

(主催 桃生地区スポーツ交流大会実行委員会)

桃生地区内のスポーツ少年団員やその保護者など160人が参加し、「ぐるぐる棒ダッシュ」「キンボール」「大縄跳び」「綱引き」の4種目が行われ、子どもも大人も楽しく交流を図りました。



## 火災から文化財を守る

1月29日(日) 国指定名勝「齋藤氏庭園」

### 「文化財防火デー訓練」

「齋藤氏庭園」付近の住民の皆さんがバケツリレーによる初期消火訓練や重要物品の搬出を、消防団と消防隊が火災防ぎよ訓練を行いました。



## 商店街復活を目指し

1月28日(土)・29日(日) アイトピア商店街イベント広場

### 「共に前へ、元気に頑張る商店街まつり —町田・石巻物産展交流イベント—」

(主催 アイトピア商店街振興組合 東京都町田市商店街連合会)

この催しは、被災地の商店街の復活を目指し、町田市商店街が发起人となり、両商店街が力を合わせて行われました。

交流イベントでは、市内太鼓団体による演奏や町田市からエイサー踊り団体「琉」による沖縄県でお盆の時期に踊られる伝統芸能「エイサー」が披露されました。若者たちが太鼓を打ち鳴らし、踊りながら練り歩く様子が大勢の観衆は魅了されました。



## 火伏の行事「おめつき」開催!

1月24日(火) 雄勝 名振地区

今年はきれいに装飾された山車ではなく、トラック仕様の山車が地区を周りました。

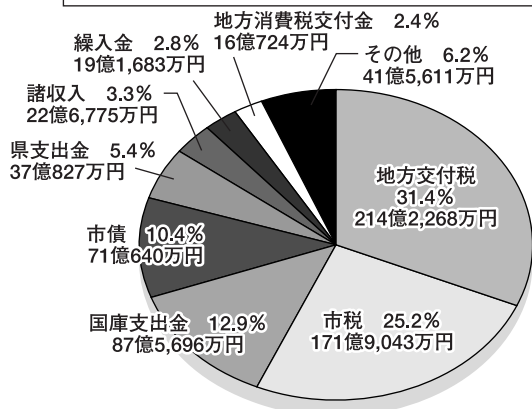
仮装をした男衆が演じる即興劇では、ダジャレが飛び交い、また子宝に恵まれるようにと、男形の大道具を用いた「おまじない」なども行われました。

地区の皆さんは、「開催できてうれしい。名振地区みんなの絆も確かめられたような気がします。」「楽しかったです。今までにないくらい笑いました。」と話してくれました。

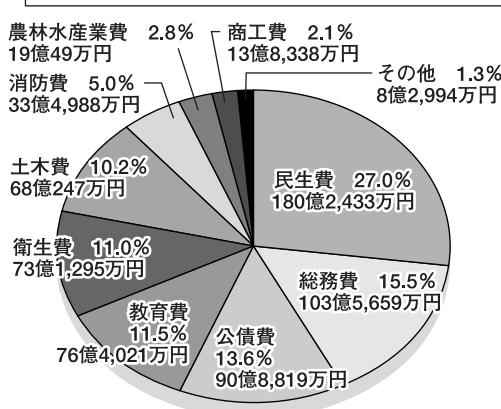


# 平成22年度 決算の概要 一般会計

### 歳入の内訳(総額681億3,267万円)



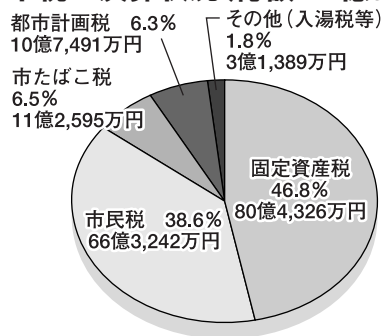
### 歳出の内訳(総額666億8,843万円)



これは、平成22年度・平成23年度に市の財政がどのように運営されたのか市民の皆さんに広く知っていただくために公表するものです。

# 市の財政状況をお知らせします

### 市税の決算状況(総額171億9,043万円)



\*市民一人当たりの市税納付額 106,353円  
一般会計歳出 412,584円  
\*一世帯当たりの市税納付額 283,152円  
一般会計歳出 1,098,457円  
人口(3月31日現在) 161,636人  
世帯数(3月31日現在) 60,711世帯

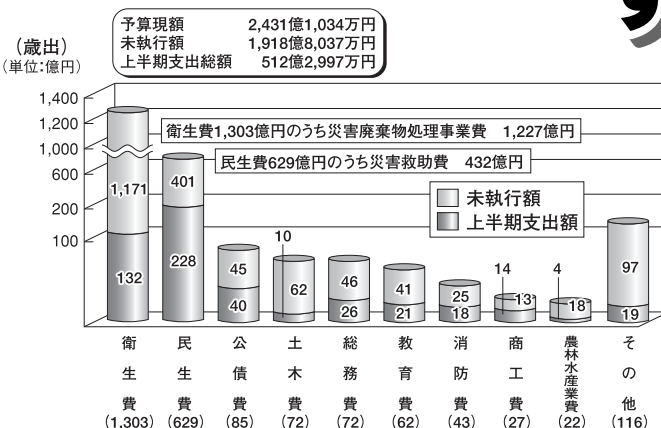
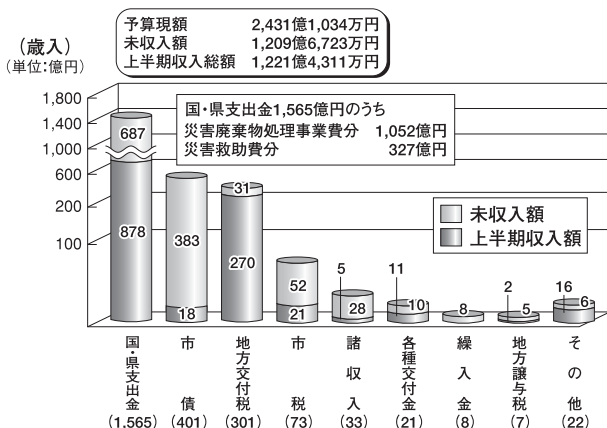
市では、都市計画税10億7,491万円は主に下水道事業、街路整備事業、公園管理費に、入湯税1,762万円は全額観光振興に充当しています。

### 特別会計

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額
土地取得	17億 364万円	17億 364万円	17億 364万円
診療所	6億2,393万円	5億8,318万円	5億8,318万円
おしかホエールランド	4,657万円	4,261万円	4,261万円
水産物地方卸売市場	7億1,035万円	4億5,487万円	4億5,462万円
駐車場	2,472万円	2,431万円	2,431万円
下水道	73億9,819万円	70億9,070万円	68億3,279万円
漁業集落排水	1,736万円	1,643万円	1,643万円
農業集落排水	3億9,096万円	3億8,496万円	3億8,496万円
浄化槽整備	4,745万円	4,683万円	4,683万円
国民健康保険	193億8,177万円	191億3,709万円	190億8,989万円
後期高齢者医療	15億5,549万円	13億5,295万円	13億5,209万円
老人保健医療	447万円	115万円	115万円
介護保険	105億 901万円	103億1,426万円	103億1,310万円
合計	424億1,391万円	411億5,298万円	408億4,560万円

石巻地方広域水道企業団への負担金 5億6,290万円  
石巻地区広域行政事務組合への負担金 42億 454万円

# 平成23年度 予算の概要 (平成23年9月30日現在) 一般会計



### 市有財産

土地	38,456,198㎡
建物	787,075㎡
有価証券	5億147万円
出資金	29億731万円
基金	140億647万円

### 市債

一般会計	650億9,891万円
特別会計	569億8,030万円

### 一時借入金

一時借入金	0円
-------	----

石巻地方広域水道企業団への負担金	3億8,595万円
石巻地区広域行政事務組合への負担金	40億5,596万円

### 特別会計

区分	予算現額	収入済額	支出済額
土地取得	23億2,817万円	2,905万円	2,905万円
水産物地方卸売市場	17億4,009万円	529万円	2億6,029万円
駐車場	2,262万円	124万円	968万円
下水道	88億9,316万円	4億8,056万円	33億9,346万円
漁業集落排水	4,041万円	0万円	708万円
農業集落排水	8億9,082万円	2,130万円	2億 726万円
浄化槽整備	5,274万円	116万円	1,495万円
国民健康保険	191億3,817万円	87億8,946万円	83億9,220万円
後期高齢者医療	15億3,702万円	2億3,701万円	1億3,670万円
介護保険	109億 241万円	36億3,781万円	36億1,722万円
合計	455億4,561万円	132億 288万円	160億6,789万円

問 財政課(内線4056)

# 平成22年度 決算の概要 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

# 市立3病院事業のあらまし

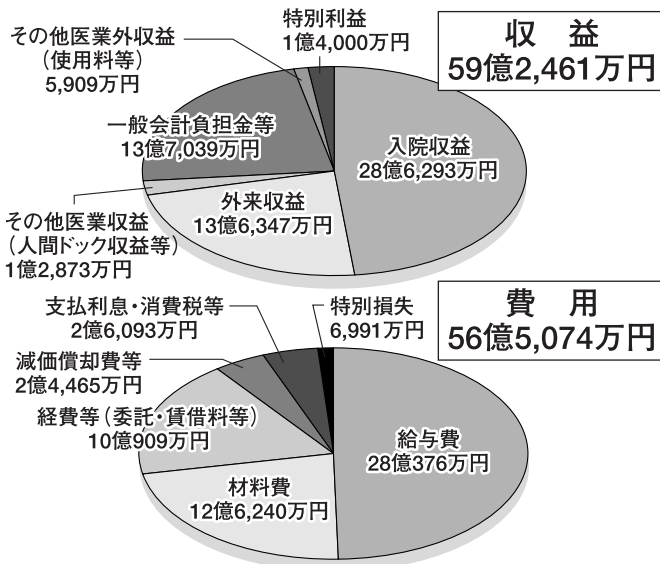
平成22年度決算概要をお知らせします。

区分	石巻市立病院		石巻市立雄勝病院		石巻市立牡鹿病院	
	平成21年度 決算	平成22年度 決算	平成21年度 決算	平成22年度 決算	平成21年度 決算	平成22年度 決算
	延患者数	1日平均患者数	延患者数	1日平均患者数	延患者数	1日平均患者数
入院	52,678人	144.3人	54,724人	157.3人	13,023人	35.7人
外来	73,002人	301.7人	72,577人	315.6人	17,172人	71.0人
計	125,680人	—	127,301人	—	30,195人	—

※震災の影響により平成21年度決算の入院診療日数は365日、平成22年度決算の入院診療日数は石巻市立病院348日、雄勝病院345日、牡鹿病院365日、外来診療日数は平成21年度242日、平成22年度石巻市立病院230日、雄勝病院230日、牡鹿病院243日です。

## 損益計算書(病院事業)

費用の部		収益の部	
医業費用	53億1,990万円	医業収益	46億9,298万円
医業外費用	2億6,093万円	医業外収益	10億9,163万円
特別損失	6,991万円	特別利益	1億4,000万円
計	56億5,074万円	計	59億2,461万円
当年度純利益	2億7,387万円	前年度繰越欠損金	79億462万円
		当年度未処理欠損金	76億3,075万円



## 貸借対照表(病院事業)

資産の部		負債・資本の部	
固定資産	78億5,978万円	固定負債	7億0,000万円
流動資産	10億6,620万円	流動負債	8億8,805万円
		資本金	114億4,050万円
		剰余金	△41億257万円
計	89億2,598万円	計	89億2,598万円

# 平成23年度 上半期の業務状況 (平成23年4月1日～9月30日)

区分	石巻市立病院		石巻市立雄勝病院		石巻市立牡鹿病院	
	平成22年度 上半期	平成23年度 上半期	平成22年度 上半期	平成23年度 上半期	平成22年度 上半期	平成23年度 上半期
	延患者数	1日平均患者数	延患者数	1日平均患者数	延患者数	1日平均患者数
入院	28,621人	156.4人	0人	0.0人	6,751人	36.9人
外来	38,229人	308.3人	9,484人	76.5人	8,293人	66.9人
計	66,850人	—	9,484人	—	15,044人	—

※平成22年度上半期の入院診療日数は183日、外来診療日数は124日です。

※平成23年度上半期の入院診療日数は牡鹿病院で183日、外来診療日数は石巻市立病院は仮診療所のもので124日、牡鹿病院で124日です。

※平成23年度上半期の業務状況につきまして、震災の影響により通常の業務を行っていませんのでご了承願います。

問 病院局 病院管理課 ☎25-5671 石巻市立牡鹿病院事務部 ☎45-3185

## 平成22年度健全化判断比率および資金不足比率の状況

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、財政状況の健全性を判断するため、健全化判断比率および資金不足比率を算定しましたので、その状況を市民の皆さんにお知らせします。

～「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」とは～

財政状況の健全性を判断する「健全化判断比率」および「資金不足比率」の公表と、その比率に応じた健全化計画等の策定を義務付け、従来の赤字再建団体に相当する「財政再生団体」への転落を未然に防ぐため、その前段階として「早期健全化団体」の基準を設け、財政状況の悪化に対し、早期に対応することを目的に制定されたものです。

### 【健全化判断比率】

(単位:%)

指標名称	平成22年度決算	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	11.40	20.00
連結実質赤字比率	—	16.40	35.00
実質公債費比率	14.9	25.0	35.0
将来負担比率	104.8	350.0	—

※比率が該当しない場合は「—」で表示しています。

### 【資金不足比率】

(単位:%)

特別会計名称	平成22年度決算	経営健全化基準
水産物地方卸売市場	—	20.0 (全会計共通)
下水道	—	
漁業集落排水	—	
農業集落排水	—	
浄化槽整備	—	
市立病院	—	

※資金不足額がない(黒字)会計は「—」で表示しています。

なお、詳細については、市のホームページに掲載していますので、併せてご覧ください。

問 財政課(内線4056)